

March

3

2026

No. 759

広報かねやま

# KANEYAMA



王樹成、金山旋風  
 六子霸者誕生

## 各種スキー大会結果報告

金山中学校スキー部と新庄南高金山校スキー部、新庄北高校スキー部が東北大会で、金山スポ少クロスカントリースキー部がりゅう馬スプリントスキーフェスタとSHK杯で活躍しました。



①金山中スキー部リレー応援団の皆さん。大会には15名の応援団が駆け付けました ②金山中学校スキー部 ③小野葉月選手  
④矢口竜士選手 ⑤りゅう馬スプリントとSHK杯に出場した選手の皆さん ⑥選手宣誓をする小野駿太選手(左)と柴田千那選手(右)

## リザルト RESULT

第62回東北中学校スキー大会 【日にち】 1月23日～1月25日 【場所】 秋田県鹿角市 花輪スキー場	
中学女子 3×3.0kmリレー	第3位 金山中学校 1走 神沼 希歩(2年・七日町) 2走 小野 葉月(3年・山崎) 3走 近岡 愛心(2年・朴山)
中学男子 4×5.0kmリレー	第6位 金山中学校 1走 矢口 竜士(3年・柳原) 2走 長倉 銀士(1年・荒屋) 3走 阿部 碧翔(2年・十日町) 4走 大場紀利佑(1年・下中田)

第48回東北高等学校スキー選手権大会 【日にち】 1月21日～1月22日 【場所】 青森県大鰐町 大鰐温泉スキー場	
高校男子 10kmクラシカル	第1位 柿崎 仁(新庄北高3年・七日町)
高校男子 10kmフリー	第1位 金丸 拓寛(新庄南高金山校2年・七日町) 第2位 柿崎 仁(新庄北高3年・七日町) 第6位 神沼 天希(新庄北高1年・七日町)

りゅう馬スプリントスキーフェスタ2026 【日にち】 1月17日 【場所】 グリーンバレー神室スキー場	
男子1部	第4位 五十嵐絆鳳(6年・七日町)
女子2部	第5位 柴田 楓歌(4年・十日町)
女子3部	第1位 柴田 結歌(2年・十日町)
男子3部	第5位 福田 至(2年・十日町)

第7回 SHK杯 クロスカントリースキーリレースプリント大会 【日にち】 1月17日 【場所】 グリーンバレー神室スキー場	
女子の部	第3位 金山スポ少クロカ部Aチーム 柴田 千那(6年・七日町) 後藤 瑠衣(6年・安沢) 柴田 志乃(4年・七日町)
男女混合の部 (3年以下)	第2位 金山スポ少クロカ部Dチーム 福田 至(2年・十日町) 小野 隼汰(2年・山崎) 栗田 美羽(3年・七日町)

March  
3  
2026  
No.759

広報かねやま

KANEYAMA

### 3月行事予定表

3(火)	3歳児健診
4(水)	すこやか相談
5(木)	新庄南金山校卒業証書授与式 心配ごと相談
8(日)	100周年記念スピノフ映像上映会
11(水)	読み聞かせ・お話し
14(土)	金山中卒業証書授与式
16(月)	心配ごと相談
18(水)	金山小卒業証書授与式 すこやか相談
21(土)	第15回認定こども園めぐたま卒園式
23(月)	心の健康相談
25(水)	心配ごと相談 農業委員会総会
26(木)	ベビーマッサージ・ママケア教室

### 目次

- P3 クロスカントリースキー特集
- P8 フォトコンテスト結果
- P10 かねやまのDX
- P12 町職員給与公開
- P14 まちのわだい
- P16 お知らせ掲示板・ほっとクリニック
- P18 図書室だより・地域おこし協力隊通信  
東京金山会通信・ぶんげい
- P20 金山未来図

### 町長室から

町長 佐藤 英司



今年の冬の積雪は、1月中頃までは平年より少なめで推移しましたが、何と云っても、1月21日あたりから最大級の寒波が押し寄せ、大量の雪をもたらしました。しかも長く居座って平年をはるかに上回る積雪となり、豪雪対策本部の設置目安の150cmに達したこともあって、対策本部を2月2日に設置しました。県内でも、多くの市町村で対策本部が設置されましたが、その傍ら、雪に関わる事故が死亡事故を含んで数多く発生しています。雪に慣れた地域といえども、大雪には危険が隣り合わせにあることを改めて思い知らされました。3月上旬、春の気配も感じられる頃ですが、豪雪あとのなだれの発生なども考えられ、まだまだ気を抜かないでほしいと思います。そして、大寒のさなか、予想もなかった衆議院選挙が行われ、投票率の低下も心配されました。やはり若干投票率が下がったものの、それでも、当町は県内では上位の投票率を示してくれました。このように真面目に投票してくれる行動は町民性であり、町の財産ともいえるべきものでもあります。投じた貴重な一票が結果としてどう現れていくのか、この段階では、判断は難しいとしても、投票した有権者として、国会議員や政党の言動を見守ることも責務の一つでもあると思います。また、4年ぶりの冬季オリンピック、日本人の活躍に大きな関心、声援が送られました。とかく冬は明るい話題が乏しくなりがちですが、町出身選手のクロカンスキーでの全国大会等の大活躍も大変うれしいニュースでしたが、冬季オリンピックでの日本人選手の活躍もあって例年以上の盛り上がった2026年の冬シーズンとなりました。豪雪の冬という印象と共に。

### 今月の表紙



令和7年度全国高等学校総合体育大会第75回全国高等学校スキー大会クロスカントリー競技において、柿崎 仁選手(七日町)が男子10kmフリー種目で、金丸 拓寛選手(七日町)が男子10kmクラシカル種目でそれぞれ見事優勝を果たし、全国の大舞台で二人の覇者が誕生しました。

# CHAMPION

チャンピオン インタビュー

# INTERVIEW

## 男子10km フリー 優勝



新庄北高校3年  
かきざき じん  
柿崎 仁 選手(七日町)

### 自分信じ、攻める姿勢を買きたい 多くの支えに感謝と恩返しを

最後まで自分の滑りを信じ、攻め切れた結果が優勝につながったと思います。日々支えてくれた家族や仲間、どんな時も背中を押して応援して下さった皆さんのおかげで最高の舞台に立つことができました。そして、常に高い目標を示し、私を信じて導いて下さった指導者の皆さんに心から感謝しています。本当にありがとうございます。今後も成長を続け、結果で恩返しをしていきます。応援して下さった皆さんありがとうございました。

## 男子10km クラシカル 優勝



新庄南高金山校2年(地域みらい留学生)  
かなまる たくひろ  
金丸 拓寛 選手(七日町)

### 導いてくれた方々と掴んだ優勝 町代表としてさらなる高みへ

高校3年間の目標だったインターハイ優勝を果たし、今は安堵と感謝で一杯です。日頃から熱心な指導をして下さった監督、私たちを温かくサポートして下さった地域の皆様や学校関係者、そしてどんな時でも私を前向きに導いてくれる両親のおかげで、インターハイ優勝を成し遂げることができました。今後も金山町の代表として恥じぬ選手を目指し、さらに成長した姿を見せられるよう全力で頑張ります。

### 激励メッセージ

白銀会  
会長 星川 康雄 さん(内町)

柿崎仁選手、金丸拓寛選手優勝おめでとうございます。お二人の歴史的快挙は、金山町民や後輩選手に素晴らしい感動と勇気を与えてくださいました。本当にありがとうございました。

町クロスカントリースキー強化委員会  
会長 高橋 明彦 さん(下野明)

インターハイ優勝おめでとうございます。新庄北高、金山高関係者、金山町民に勇気と感動を与えてくれました。入賞者が多く出た事は強化委員会にとっても嬉しい限りです。ありがとうございました。

金山町クロスカントリースキー応援団  
団長 栗田 一直 さん(七日町)

全国の誰にも負けない努力から生まれた強い精神力と活躍に感動しました。歴史ある町技に大きな1ページを残し、町民に元氣と勇気、自信を与えてくれました。応援団として誇りに思います。万歳!

# 金山町出身選手が全国の舞台で躍動 柿崎選手・金丸選手 全国優勝

インターハイで快挙達成  
金山クロカンスキー黄金時代へ

2月5日から2月8日にかけて新潟県で「令和7年度全国高等学校総合体育大会」第75回全国高等学校スキー大会クロスカントリー種目が開催されました。

一日目の男子10kmフリー種目では、柿崎仁選手(七日町)が安定した滑りで力を発揮し、見事優勝を果たしました。また、矢口琥太郎選手(柳原)が4位に入賞、金丸拓寛選手(七日町)が10位に入賞しました。また、二日目の男子10kmクラシカル種目では、金丸拓寛選手(七日町)が持ち前の粘り強い滑りを見せ、見事優勝を果たし、落合信輝選手(七日町)が9位に入賞しました。さらに、三日目のリレー種目では新庄南金山校男子チームが4位入賞、新庄北高校男子チームが8位入賞という結果となり全国の舞台で見事な成績を収めました。

矢口琥太郎選手は「全力を尽くすことができました。これからのいい結果を残せるように頑張ります」、落合信輝選手は「入賞でき嬉しい反面、悔しさも残りました。支えてくれた皆さんに感謝し、さらに上を目指します」と熱い想いを語りました。インターハイでの優勝は数十年前ぶりとなり、町にとっても大きな喜びとなりました。今回の快挙を心からたたえ、ともに、次の目標に向かって挑戦を続ける選手たちを、これからも地域一丸となって応援していきます。



- 男子リレーで一斉にスタートする選手の皆さん
- 男子10kmフリーを走る柿崎仁選手
- 男子10kmクラシカルを走る金丸拓寛選手
- 男子10kmフリーを走る矢口琥太郎選手
- 男子10kmクラシカルを走る落合信輝選手
- 女子リレーで2走高橋灯里選手から中継した3走小沼らむ選手
- 金山スキー応援団の皆さん。大会には19名の応援団が駆け付けました



# リレーメンバー RELAY MEMBER

## 少年男子10kmリレー 4位



- 1走 おちあい 信輝 選手 (七日町)
- 2走 やぐち 琥太郎 選手 (柳原)
- 3走 かきざき 柿崎 仁 選手 (七日町)
- 4走 かなまる たくひろ 選手 (七日町)
- 補欠 かみぬま 天希 選手 (七日町)
- 補欠 あんざい 思温 選手 (尾花沢市)

## 女子5kmリレー 9位

- 1走 たかはし あかり 灯里 選手 (三枝)
- 2走 まつだ ゆい 結衣 選手 (十日町)
- 3走 すずき れいな 玲菜 選手 (尾花沢市)
- 4走 ちかおか みゆ 心結 選手 (朴山)
- 補欠 ほんま こはく 鼓白 選手 (尾花沢市)
- 補欠 おちあい らら 楽 選手 (尾花沢市)
- 補欠 あおき ふみこ 富美子 選手 (真室川町)



## 成年男子10kmリレー 7位



- 1走 おおば けんしん 顕真 選手 (下中田)
- 2走 えんどう よしと 佳人 選手 (大石田町)
- 3走 こぬま とし 永輝 選手 (下向)
- 4走 すずき たかひろ 貴弘 選手 (米沢市)
- 補欠 おざき こうすけ 光輔 選手 (村山市)
- 補欠 かたくら まさや 将也 選手 (尾花沢市)

# 全国の舞台で止まらない金山旋風 個人・リレーで県勢健闘

激戦の国民スポーツ大会  
雪上で駆ける熱い3日間

2月15日から2月17日にかけて青森県で「第80回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会」が開催されました。

一日目の少年男子10kmクラシカル種目では、柿崎仁選手(七日町)が力強い滑りで5位に入賞しました。二日目の成年男子Cでは、正野貴大選手(下野明)が6位に入賞しました。正野選手は「今年が最後のつもりで走ったので入賞出来て嬉しいです。仕事とスキーを両立しながらまた頑張りたいと思います」と喜びを語りました。三日目のリレー競技では、少年男子10kmリレーで山形県少年男子チームが4位入賞、女子5kmリレーで山形県女子チームが9位、成年男子10kmリレーでは山形県成年男子チームが7位入賞し、山形県勢として素晴らしい成績を収めました。

インターハイに続く選手皆さんの活躍は、町にとっても大きな喜びとなりました。



- ①少年男子10kmリレーで快進撃をみせた柿崎仁選手
- ②少年男子10kmリレーで4走を務めた金丸拓寛選手
- ③成年男子10kmリレーで3走を務めた小沼永輝選手
- ④女子5kmリレーで2走を務めた松田結衣選手
- ⑤女子5kmリレーで1走を務めた高橋灯里選手



新庄南高金山校 スキー部顧問  
おおば まさひろ  
大場 正浩 監督(下中田)

春からビック大会でタイトルを取りたいと言ってトレーニングに励んできました。シーズンに入り、人間的にも成長し、競技に向かう姿勢は素晴らしいものがあります。応援される選手になり、今後も活躍してほしいと思います。



# KANEYAMA PHOTO CONTEST

## 町長賞



「ぼつんと神社」  
長岡 康雄 さん

## 特別賞



「飛躍への架け橋」  
須藤 博子 さん

## 神室賞



「相思相愛」  
武田 裕美 さん

### 応募状況

テーマ・・・金山町に流れる時間  
応募数・・・180作品

### 展示会のお知らせ

今回応募いただいた全作品をマルコの蔵で展示しています。ぜひお越しください。  
期間・・・2月28日～5月10日  
場所・・・マルコの蔵 2階

## 最優秀賞



「園児に送られて」  
高橋 秀一 さん

水しぶきを上げながら放たれる鯉の躍動感と、放流を見守る園児たちの笑顔が輝く一瞬を切り取りました。撮影では、鯉の動きと園児たちの表情が同じ画面に収まる位置を選び、放流の瞬間を逃さないようタイミングを見計らってシャッターを切りました。

## 入選



「自然のお面って面白い」  
小沼 深雪 さん

日常の微笑ましい情景や、  
美しい自然、新たな町の魅力が  
たっぷりの作品がそろいました。  
ぜひご覧ください♪

## 入選



「鯉にもあげるけど自分も食べたい!!」  
柴田 彰子 さん

## 入選



「モッチーのおめめってやさしいね」  
佐藤 順子 さん

## 入選



「はじめてのスキー」  
加藤 圭祐 さん

## 入選



「妖艶の一本桜」  
伊東 忠次 さん

## 優秀賞



「はじまりの音」  
長谷部 真生 さん

## 優秀賞



「見つめる」  
佐々木 茂 さん

成果

## 行政事務の大幅な効率化を達成!

デジタル技術を活用した業務効率化によって、対面サービスの充実や行政情報のより安全な取扱いを実現。

### 内部事務システムの導入 (出勤の自動管理、電子決裁など)

内部事務において、電子データによる申請や決裁で「伝票、会計処理」「起案の決裁」を行ったり、出勤・退勤時にカードをかざして出勤簿を管理、また時間外や休暇の申請から集計まで行う内部事務システムを導入。1つの決裁にかかる時間が30分から8時間以上効率化できたと回答した職員が約9割。書類を紙で持ち回る必要がなく、課内決裁・町長決裁において大幅な時間短縮の効果が見えています。

### LoGoチャットの導入

役場内部の連絡において、紙やメール、内線電話ではなく、ラインアプリのようなメッセージで会話する「LoGoチャット」を導入。これによって内部の調整や事務連絡の時間を短縮し、相談や窓口対応、災害対応など「本当に大切な仕事」へ職員の時間を使うことができます。職員のアンケートでは、「LoGoチャット」の導入で1日あたり30分から4時間効率化できたと回答した職員が約7割。平均して一人あたり1時間の効率化となり、それぞれが年間30日の業務の余白を生み出し、人件費換算では年間3600万円の効果があります。スマートフォンでも使用できるため、早朝に熊が出たなどの有事でも、特別職・全職員へ各課の対応がリアルタイムで情報共有されています。

### 電子契約の実施

契約業者との契約書のやりとりをウェブ上で行えるサービス。町では建設業者を中心に約50社・150件の契約がこのサービスで実施されています。契約相手からは紙の契約書のやりとりが不要ということと、「収入印紙」が不要という点で好評をいただいています。

### 入札参加資格申請システム

入札へ参加するための登録申請は、これまで2年に一度、業者の方から紙の申請書を作成し郵送してもらい、町では職員が1週間ほどかけて名簿を作成していました。新たな「入札参加資格申請システム」では業者が直接入力するため郵送も不要で、町側の入力作業はなくなり、業務改善へつながっています。

### ペーパーレス議会の実現

町議会では議会活性化・DX推進特別委員会が発足し、令和6年度から議員及び町側がタブレットやパソコンを使用したペーパーレス議会へ完全移行しました。議会がデジタル機器を使用することで、業務効率化に加え、よりDXについて理解が深まり、効果的なサービス提供の議論へつながりました。

成果

## フロントヤード改革(窓口改革)が進んでいます!

「書かせない」「来させない」「迷わせない」窓口の実現、デジタル×業務改善で行政サービスの満足度向上。

町民の皆さんが役場での手続きを短時間で、さらに便利にするためのフロントヤード改革・機構改革を実施しています。類似する事務、窓口機能を可能な限り集約することで対面サービスを充実させ、町民の皆さんに寄り添った「金山の窓口」を作っていきます。一方で、役場に行かなくてもオンラインで申請できる手続きを随時拡大中です。さらに町ウェブサイトにはAI検索機能を搭載し、必要な行政情報を調べやすいデジタルを活用した環境づくりを行いました。令和8年度には業務を集約する機構改革と、役場本庁舎1階窓口の改修等を検討しています。



成果

## 最上地域広域DXがスタート!

令和8年度から金山町が事務局となり、最上8市町村でDXに関連する広域連携を推進。

令和7年度に内閣府のデジタル実装伴走支援事業を活用し、DXによる共通事務の効率化や課題解決に向け町村間で検討をスタート。昨年12月から新庄市も加入し、最上地域全体の連携へ広がりました。今年度は「介護認定審査事務のペーパーレス化」「有害鳥獣対策事業」「システムの共同調達や利用」を中心に計画が進んでいます。来年度以降も地域の皆さんへ還元できるような施策を広域連携で検討していきます。



町のDX推進事業は令和5年から7年度を推進期間として、「あそびに、かえる」をテーマに、町民の皆さんが笑顔になる変化を目指して実施してきました。この「あそび」とは余白のこと。DXによって生まれたゆとりや余裕をより良い方向へ「かえる」という意味があります。行政サービス事務の余白は、相談業務などの対面の時間を生み出し、3年間で当初の目標を大きく上回る成果を達成しました。今後も引き続き町民の皆さんのために有効なDX施策を実施していきます。

成果

## 民間企業の強力サポートで独自のDXを実施!

国の財源等を活用しながら、多くの民間企業と共に町独自のDX施策を展開。便利さ、楽しさ、安心安全など、多岐に亘る事業を実施することができました。



- DX事業全体アドバイザー
  - ステップジャンボ事業で働き世代のウォーキング推進
- (株)SEGA XD

- DX推進リーダー育成事業
  - 健康づくり事業計画
- EYストラテジー・アンド・コンサルティング(株)



- デジタルアトラクションイベントの開催
- (株)リトプラ



- 行政情報ナビアプリの導入
- (株)デンソー



- 特殊詐欺・ネット詐欺防止のための啓発を通じた安心安全なデジタル利用推進に関する協定
- トレンジマイクロ(株)



- 金山町デジタル推進サポーター委嘱
  - スマホ・タブレット教室開催
- (株)メーカー



## 給与の状況

### ⑦ 時間外勤務手当の状況 ※全会計

区分	支給総額	職員一人当たり支給年額
R6年度	35,955,910円	449,448円
R5年度	26,902,814円	340,536円

### ⑧ 扶養手当・住居手当・通勤手当の状況 ※令和7年4月1日現在

	金山町	国の制度
扶養手当	▼配偶者 3,000円 ▼父母等 6,500円 ▼子 11,500円 ・満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子1人につき5,000円加算	左に同じ
住居手当	▼借家 限度額 28,000円	左に同じ
通勤手当	▼交通機関利用 限度額 150,000円 ▼交通用具使用 限度額 44,900円	▼交通機関利用 左に同じ ▼交通用具使用 限度額 31,600円

### ⑨ 退職手当の状況 ※令和7年4月1日現在

退職手当		
(支給率)	自己都合	勲奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2~60%加算)	

### ⑩ 特別職の報酬等の状況 ※令和7年12月1日現在

区分	給料・報酬の月額	期末手当
給料	町長 656,000円(20%)	6月期 1.70月分 12月期 1.75月分 計 3.45月分
	副町長 558,000円(10%)	
	教育長 547,000円(5%)	
報酬	議長 310,000円	計 3.45月分
	副議長 250,000円	
	議員 230,000円	

※ 令和7年度は( )内の割合が減額されており、上記金額は減額後の額です。

### ① 人件費の決算額の状況 ※令和6年度普通会計決算

歳出総額(A)	実質収支	人件費(B)	人件费率(B/A)	前年度の人件费率
千円 5,302,030	千円 305,899	千円 902,369	% 17.0	% 17.3

※ 普通会計とは一般会計等で、水道・下水道・診療所・国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療の各会計を含みません。

### ② 職員給与費の状況 ※令和7年度普通会計当初予算

職員数(A)	給与費				職員一人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計(B)	
人 76	千円 288,233	千円 48,195	千円 120,694	千円 457,122	千円 6,014

※ 職員手当には、退職手当組合への負担金は含まれません。給与費は、当初予算に計上された額です。

### ③ 職員の初任給の状況 ※令和7年4月1日現在

区分		初任給	
		金山町	山形県
一般行政職	大学卒	213,600円	222,900円
	高校卒	188,000円	189,700円
技能労務職	高校卒	186,900円	185,100円
	中学卒	182,400円	171,200円

### ④ 平均給料・平均給与の月額及び平均年齢 ※令和7年4月1日現在

区分	項目	金山町	山形県
一般行政職	平均給料月額	321,600円	336,000円
	平均給与月額	380,598円	413,300円
	平均年齢	40歳0月	43歳4月

※ 給与月額とは、給料月額に職員手当の月額を加えたものです。

### ⑤ 職員の経験年数別・学歴別平均給与の月額 ※令和7年4月1日現在

区分	経験10年	経験20年	経験25年	経験30年
一般行政職	大学卒 281,200円	355,700円	388,300円	411,500円
	高校卒 255,400円	315,400円	362,800円	390,400円

※ 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の採用後の年数をいいます。

### ⑥ 期末・勤勉手当の状況 ※令和7年12月1日現在

区分	6月期	12月期	合計	備考
期末手当	1.25月分	1.275月分	2.525月分	国の制度に同じ
勤勉手当	1.050月分	1.075月分	2.125月分	国の制度に同じ

※ 職制上の階級(職務の級)により0%、5%、10%、15%の加算措置があります。

# 町職員の給与などを公表します



【問合せ】役場総務課 総務係 ☎ 29-5600



◀「人事行政の運営等の状況」の詳細は町のホームページに掲載しています。

金山町職員の給与と人事行政の運営等の概要についてお知らせします。金山町職員の給与は、国家公務員の人事院勧告および他の自治体との均衡を考慮し、町議会の審議を経て町の条例で定められています。

## 職員数の状況

### ② 一般行政職の級別職員数(人・%)

※令和7年4月1日現在

区分	標準的な役職例	職員数	構成比
1級	主事補・主事 技師補・技師	15	21.7
2級	主事・技師	3	4.3
3級	主任	14	20.3
4級	係長	12	17.4
5級	補佐	15	21.7
6級	課長	10	14.5
合計		69	100.0

(注) 金山町の給与条例に基づく給与表の級区分による職員数です。

### ③ 採用者数・退職者数の状況(人)

	職種区分	R6年度	R5年度
採用	一般行政職	2	2
	技能労務職	0	0
	医師	0	0
	医療技術職	0	0
	合計	2	2
退職	一般行政職	2	1
	保健師	0	0
	技能労務職	0	0
	医師	1	0
	看護師	1	0
	医療技術職	0	0
合計		4	1

### ① 部門別職員数の状況と主な増減理由(人) ※各年4月1日現在

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		R7年	R6年		
一般行政部門	議会	1	1		人員補充に伴う増
	総務企画	23	23		
	税務	5	4	1	
	労働	0	0		
	農水	9	9		
	商工	3	3		
	土木	6	6		
	民生	7	7		
	衛生	7	7		
	小計	61	60	1	
特別行政部門	教育	9	10	△1	100周年記念イベント関連業務の減
公営企業等会計部門	診療所	11	11		
	水道	2	2		
	交通	0	0		
	下水道	1	1		
	その他	9	9		
小計		23	23		
合計		93 [105]	93 [105]		

(注) 職員数は一般職に属する職員数です(会計年度任用職員を除いています)。( )内は職員定数条例上の人数です。

### 研修の状況

全国各地リーダー養成塾や地域農政未来塾、山形県市町村職員研修所で実施される各種研修に参加し、専門的知識の習得など人材育成を図っています。

### 職員の福祉及び利益の保護の状況

・定期健康診断の実施  
・地方公務員災害補償基金へ加入  
令和6年度 公務災害1件  
通勤災害0件

### 人事行政の運営等の状況 (令和6年度)

**職員の勤務条件**  
▼勤務を要する日/月曜日から金曜日まで(国民の休日及び12月29日から1月3日までを除く)  
▼勤務時間/8時30分~17時15分(休憩時間12時~13時)  
**休暇制度**  
▼年次有給休暇/1年に20日(20日を上限に翌年へ繰越し可)  
※令和6年平均取得日数14.8日  
▼その他、特別休暇(産休・育児等)や病欠休暇等があります。

### 職員の分限及び懲戒処分の状況

▼分限処分/1件(分限処分とは、職員が一定の理由によってその職責を十分に果たすことができないと認められる場合に、公務能率の観点から行われる職員の意に反する身分上の処分をいいます)  
▼懲戒処分/0件

## 金山コネクタがジャンボ賞当選・・・ ウォーキングで健康増進に取り組む

**1** 月分ジャンボ賞で、金山コネクタ株式会社の加藤守子さん(安沢)がシェーネスハイム金山のペア宿泊券を当選・獲得しました。加藤さんは「事業に参加して健康診断の結果が良くなった。ジャンボ賞に当選して嬉しい」と喜びを語りました。また、常務取締役工場長の舟生清彦さん(真室川町)は「ウォーキングという共通の話題で社内の対話が図れている。景色も充実しており、健康増進への意欲につながっている」と、健康づくりへの思いを話しました。



▲左から渡部昭仁さん、加藤守子さん、舟生清彦さん

## ジモト大学ポスターデザインコンテスト・・・ 草木美穂さんが優秀賞を受賞

**1** 月20日、最上総合支庁で「新庄・最上ジモト大学ポスターデザインコンテスト」の表彰式が行われ、新庄南高金山校1年の草木美穂さん(七日町)の作品が優秀賞に選ばれました。草木さんは「描いた絵には『ジモト大学で夢や目標を見つけたい』というメッセージが込められています。自分の作品を沢山の人の見てもらえたら嬉しいです」と喜びを語りました。受賞作品は、ジモト大学が発行するパンフレットやポスターなどに活用される予定です。



▲優秀賞を受賞した草木美穂さん

## 町観光協会が新カップを寄贈・・・ 100周年を機に新たな一歩

**町** 制施行100周年を記念して、金山町観光協会(星川広喜会長)が町山車コンクールの最優秀賞カップを新調し、金山まつり実行委員会へ寄贈しました。これにともない旧カップに代わる新しい優勝カップが、1月27日、昨年の最優秀賞受賞団体である七日町若連に授与されました。また、節目の年を記念して実行委員会は9月13日から14日にかけて東京都内で研修を実施し、山車の題材として取り上げられることの多い歌舞伎を鑑賞。舞台構成や表現技法を学びました。



①研修会には山車製作を行う5地区から2名ずつが参加



②七日町若連地主武行さん(左)、金山町観光協会星川広喜会長(右)

# まちの わだい

身近なわだい、お寄せください。  
総務課 広報・DX推進係 ☎29-5601

## 高校生がつなぐ金山のあかり・・・ ランプシェード26個を制作

**1** 月27日、新庄南高等学校金山校 地域探究サークル「僕達杉の子元気の子」の1・2年生7名がランプシェード作り挑戦しました。これらのランプは12年前に東京都市大学の教授が提案した「住民主体の街のあかりづくり」で制作され、大堰公園や七日町・十日町通りを彩ってきたものです。今回は公共施設で劣化したランプの交換として新たに制作され、小学生時代に続き2回目という生徒も参加。高校生たちは楽しそうに取り組んでいました。



▲ランプシェード作りをした高校生とスタッフ

## 高橋ヒデヨさんに町から長寿祝い金を贈呈・・・ ご家族に囲まれ100歳を祝う

**1** 月14日、高橋ヒデヨさん(羽場)が100歳の誕生日を迎えられました。佐藤町長からご本人へ、町と国からの賀詞とお祝い金及び記念品が贈呈されました。ヒデヨさんは大正15年生まれ。多くのご家族に囲まれ、ご自宅で100歳の誕生日を迎えられたことを喜びました。100歳の節目の日を迎えられたヒデヨさん。これからも元気に長生きしてください。



▲100歳を迎えられた高橋ヒデヨさん(中央)

## 神室雪まつりを開催・・・ 来場者2,500名が冬の神室を満喫

**2** 月1日、グリーンバレー神室で神室雪まつりが開催されました。雪まつりではうまいもの市も開催され、鶏ガラの出汁をベースにインドチックなカレーに仕上げた「エントツスパイスカレー」や、トルコ料理のケバブやシュラスコなどのキッチンカーが出店。温かいフードや地元の味が並び、雪景色の中で味わう冬のごちそうに、来場者の笑顔があふれました。さらに、体験コーナーではバナナボートやスノーシュートレッキングを実施し、神室ならではの雪上アクティビティを子どもから大人まで楽しみました。



## 72時間稼働で災害時の業務継続を支える 役場非常用電源設備を整備しました

町では、停電や災害発生時でも役場の業務を安定して継続できるよう、外部からの電力供給がなくても本庁舎が少なくとも3日間(72時間)稼働できる非常用電源装置を役場駐車場内に整備しました。この設備は、災害時に役場が災害対策本部としての機能を維持するための重要な基盤であり、全国的にも設置が進められているものです。災害時は、役場の継続的な対応と迅速な情報提供は欠かせません。今回の整備により、非常時の体制を一層強化し、町民の皆さんの安全・安心につながる取り組みを進めてまいります。

### 整備の目的

- 停電時でも役場機能を止めないため
- 災害発生時の災害対策本部機能の維持のため
- 防災情報等の情報発信の継続のため



①72時間稼働が可能な非常用電源設備  
②町の景観に配慮したデザイン設計

皆さん、こんにちは。金山診療所で月1回診療している菅井です。普段は山形県立中央病院の脳神経外科に勤務しています。今回は頭部の外傷についてお話ししたいと思います。冬になり転倒や転落などで頭部の怪我が頻度が高まります。頭部の中で最も重要な器官は当然ながら脳であり、頭蓋骨で覆われています。さらに頭蓋骨のすぐ内側には硬膜という比較的丈夫な膜とその内側にはくも膜、その内部は髄液という水の層があり脳を浮かべることで脳を守っています。転倒などで頭を打ち、頭皮(とうひ)下血腫(げちゆ)いわゆるタンコブ(たんこぶ)や挫創(さそう)など皮膚の怪我は軽症ですが、強い力が加わると頭蓋骨骨折、頭蓋内出血などの重篤な状況になることもあります。頭蓋骨骨折は線状骨折や陥没骨折などがありますが頭蓋低骨折では髄液漏れも起こり重症髄膜炎になることもあ

町立金山診療所だより vol.202

## ほっとクリニック

### 頭部の外傷

山形県立中央病院  
脳神経外科 菅井 努 先生

ります。頭蓋内出血では外側から硬膜外血腫、硬膜下血腫、くも膜下出血、脳挫傷があり、硬膜の内側の出血は脳挫傷を併発することが多く、意識障害が続く後遺症を残すことも少なくありません。脳挫傷などは受傷直後には大きな問題なくても数時間後に症状悪化することもあり、高齢者や小児では特に注意が必要です。脳挫傷が強くなると脳を外側から圧迫するような硬膜下血腫や硬膜外血腫などは緊急に開頭血腫除去の手術をして脳の損傷を防ぐ治療が有効です。

脳に明らかな損傷がないものの嘔気やめまい等の症状が一時的に出現する状態を脳振とう(脳振とう)と言い、基本的に後遺症はありませんが、小児では嘔吐を繰り返す状態になることもありお子さんの状態に気をつけていただく必要があります。

高齢者で特徴的な頭部外傷は慢性硬膜下血腫という疾患で、比較的軽微な外傷後、2週から3ヶ月の間にジワジワと脳の表面に(硬膜下腔)に血が貯まり脳を圧迫することで認知機能低下や歩行障害、尿失禁などの症状が出現します。脳自体には損傷はなく、頭蓋骨に1cmくらいの穴を開け、血液を排出することで治る予後の良い疾患です。

頭を打たないように気をつけることが最も大切ですが、血をサラサラにする薬を内服しているなど、頭を打ち気になる症状が出現した際はご相談ください。

## 重点支援地方創生臨時交付金を活用した 「金山町物価高騰対策町民応援商品券(美杉ちゃん商品券)」の発行について

エネルギーや食料品価格等の物価高騰に対する経済対策並びに町内経済活性化を目的として、令和7年12月に配布した、町民応援商品券(一人あたり5,000円)に続き、第2弾として、国の重点支援地方創生臨時交付金を活用した「金山町重点支援地方交付金を活用した町民応援商品券(美杉ちゃん商品券)」を、すべての町民の方に配布します。

【対象】 令和7年12月31日時点で金山町の住民基本台帳に登録されている方

【金額】 一人あたり20,000円

【配布時期】 3月下旬より順次送付予定

【使用期限】 令和8年4月1日(水)～令和8年9月30日(水)

※配布の日程は現段階での予定です。変更になる場合もございますのでご了承ください。

【問合せ】 役場総合政策課 政策推進係 ☎29-5602

## 金山町役場はカスタマーハラスメント対策を強化します

皆さんから寄せられるご意見やご要望は、行政サービスの向上や改善へつながる貴重な情報提供の機会であり、職員は誠実に対応するよう努めています。しかし、ご意見の中には「過度な要求」「暴言」「長時間の拘束」など、著しく妥当性を欠くものもあり、業務の支障となっているケースがあります。他の町民の皆さんへのサービス低下を招かないよう、カスハラと判断した場合は対応の打ち切りをさせていただくことがあります。住民の皆さんと職員が互いに尊重し合う地域社会の実現を目指します。

### カスハラ(カスタマーハラスメント)の例



### 役場事務室立ち入り制限のご協力について

役場の事務室内には、町民皆さんの個人情報を含む書類や、重要な機密情報を取り扱うデータが保管されています。情報資産保護およびセキュリティ確保のため、関係者以外の方の無断での入室はご遠慮ください。皆さんの大切な情報を守るため、ご理解とご協力をお願いいたします。

#### ▼事務室へご用の方へ

ご用のある方は、無断で事務室に入室せず、窓口や出入口で職員へお声がけください。



▶事務室には立ち入りを制限する掲示を行っています

# 東京金山会通信

【問合せ】 東京金山会 広報担当 藤山 ☎080-5525-0435

No.83

## 縄ない体験ワークショップを開催しました

1月24日、NPO法人MOYOAの石井美加さんを講師にお迎えし、東京金山会有志による「縄ない体験ワークショップ」を開催しました。当日は、曇に触れながら一本一本縄をなっていく作業に、参加者は集中しつつも、自然と会話が生まれる和やかな時間となりました。「子ども頃に祖父に手伝わされたのを思い出した」「昔は当たり前だったけれど、今では貴重な体験だね」といった声も聞かれ、思い出話に花が咲きました。

完成したのは、藁で持ち手を編んだ「もがみの米袋トート」。編み方や表情にそれぞれの個性が表れ、参加者一人ひとりの仕事の魅力が感じられる仕上がりとなりました。

今回使用した藁は、舟形町の矢野さんが育てた、無農薬・無肥料・天日干しの稲藁です。現在では、このような方法で作られる藁は地域内でも生産者が限られており、一般的にも希少価値の高い貴重な素材となっています。無農薬の藁に直接触れ、手仕事を行う体験そのものが、今では得がたいものとなっています。

今回のワークショップを通じて、金山にゆかりのある皆さんにも、藁や手仕事を持つ価値をあらためて感じていただく機会となれば幸いです。今後も東京金山会では、こうした最上の文化を、首都圏でも少しずつ広げていけたらと考えています。



① 完成したトートバッグを手に笑顔の参加者  
② 縄ないを楽しむ参加者。約6名がワークショップを体験しました。

# 図書室だより



◀新刊本情報はこちら

今月のおすすめの2冊はこちら

あれ？

unpis / 小学館

コップを倒してしまった…。あれ？水がこぼれない！顔を洗った…。あれ？のっぺらぼう！？トーストにバターをのせた…。あれ？？なんだかおかしいぞ。人は無意識のうちに、次の展開を予測している。固定観念に捉われず、物事を考える事も大事かもしれません。



龍の守る町

砥上裕将 / 講談社

5年前の豪雨水害によって消防士秋山は、大切な人たを救うことが出来なかった事をきっかけに、トラウマとなり水に対する恐怖を抱くようになった。現場での救助活動に困難を感じている時に指令室へ異動。消防士としてこれから、どのように立ち向かっていくのか。



今月は8冊

あれ？ (unpis) / もじもじモンスター (キリーロバ・ナージャ) / 吉田類の愛する低山30 (吉田類) / 自分らしく考え、生き抜くための正解のない問題集 (池上彰) / その日まで (瀬戸内寂聴) / ひとりの夜にあなたと話したい10のこと (カシワイ) / 龍の守る町 (砥上裕将) / 身から出た闇 (原浩)

※ ( ) 内作者名

## 二年目の活動を振り返って



◀日々の活動の様子は Instagramで発信中です



地域おこし協力隊 おおとも じゅん 大友 淳

皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の大友淳です。あっという間に一年が過ぎ、二年目の活動も無事に終えることができました。今年度を振り返ると、本当に多くの方々が神室エリアに足を運んでくださった一年だったと感じています。

私のミッションは「神室エリア一帯の魅力化」です。運営として関わったカムロビュッテ、SUP(サップ)体験、バイオリンコンサートのディナーショーをはじめ、カムロフイッシュヤーマンズブロッジや神音、産業まつり、神室雪まつりなど、神室エリアではさまざまな取り組みが行われました。その結果、イベントや施設を訪れてくださった方々の延べ人数は、およそ7,000名にもなりました。一年前には想像もできなかった数字であり、多くの方々の支えと協力のおかげだと実感しています。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

来年度は、これまでの経験を活かしながら、さらに神室エリアの魅力を発信し、より多くの方に訪れていただけるよう取り組んでいきたいと思えます。自然、食、文化、人のつながりを大切にしながら、神室ならではの体験をこれからも育てていきます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



▲神室のシンボル神室山



▲神室雪まつりでのバナナボート体験



▲夏の神室ダムSUP体験

## ぶんげい

### 金山杉俳句会 第五〇八回

阿部 一代  
陽を浴びて今日を名残りのぼたん雪  
東風吹いて木の芽優しくくすぐりぬ

岸 昭子  
線引けばとうに余生や初日記  
煩悩を飲み込み流す冬の雨

高橋 洋子  
初釜や厳かなりし背すじ伸び  
吹雪く帽子目深に歩き出し

栗田 弥超  
初鏡老いあらがわず紅を差す  
寒菊のはのかに香る文机

栗田 弥超  
ふるりの町史めぐりて三ヶ日  
夫と来たこの道信と恵方拝

栗田 弥超  
ものの芽のどれもが競ふ自己主張  
春の鴈早瀬越えきて里に啼く

金山杉俳句会 事務局より  
金山杉俳句会(第505回)「第506回」の掲載において、高橋さん・岸さんの句が入れ替わっておりましたので訂正いたします。

### かねやま紅風会

荒屋 阿部 勝子  
降る雪も三寒四温の立列々  
夢枕今日の一日を願ふ朝  
春告げる小川岸辺の猫柳

荒屋 関 喜美子  
畜舎には子牛誕生祝い酒  
春浅し囲ひの中に木の芽吹く  
日脚伸び会話もはずむ花言葉

菅越 庄司 けみ子  
降り積る道幅狭める通勤路  
凍結路急ぐなあせるな雪の道  
春浅き三寒四温軒つらら

七日町 青柳 キエ子  
大雪や庭木もうすもる狭庭かな  
寂しさを寒九の雨もひたひたと  
ゆずり葉も恩師を偲ぶ春の雪

上野 阿部 一步  
一人寝の人肌恋しい冬の夜  
思い出や、昭和は遠く成りにけり  
和らかく東吹風の春日岸



祝祭日には



を掲げよう

金山町町制施行101周年記念企画

# かねやま未来図

町制施行100周年を迎え新たな一步を踏み出した金山町。「金山の未来」をテーマに各地区からご寄稿いただきました。この節目の年に金山町の未来の姿を想像し、共に希望に満ちた地域社会を築いていきませんか？

## 守り継ぐ宮地区

宮地区 区長 <sup>やぐち</sup> 矢口 <sup>まさる</sup> 勝さん



▲宮地区お歳灯

【地区】 20世帯/47名 ※令和8年1月末時点

宮地区は令和8年1月末現在、20戸47名が暮らす地域です。10年前と比較して戸数は6戸減、人口は47名減少しており、この10年で小中学生が0名となるなど、少子高齢化と担い手不足は深刻な課題となっています。しかし、この地には守り続けてきた大切な文化があります。私たちを見守る竜馬山は神秘的で風格ある山であり、東の大平山は春から秋にかけて田畑の神として人々の信仰を集めてきました。有屋の歴史は古く、かつては三香坊寺や倍林寺があり、神室修験の山伏たちで賑わったと伝えられています。村の鎮守である明神様（正一位稻倉魂命）は、災厄から人々を守り、豊作やイボ取りの神様として今も親しまれています。山の神、竜馬山のお前仏、お稻荷様や地蔵様など、多くのお宮に守られたこの地だからこそ「宮」という名が与えられたと考えています。私たちは、住民の連携を大切に、高齢者や少人数でも継続できる形を工夫しながら、この大切な宮地区を次世代へと繋いでいきたいと思っています。

## 地域に眠る支え合いを掘り起こす

柳原地区 区長 <sup>みかみ</sup> 三上 <sup>しげゆき</sup> 重幸さん

「助けて」「助けるよ」と言える地域づくり東日本大震災から15年、甚大な被害とともに、これからの地域づくりにおいて「想定外」を前提とした強靱な社会をつくるための多くの教訓を残してくれました。私の中では三つ活かされています。一つ目は「事前防災」想定外を想定することを学び、柳原・入有屋・下向地区において、自主防災組織を形成し、防災について住民とともに考える体制づくりを進めています。二つ目は、「地域コミュニティの絆」共生コミュニティをつくることを学び、元気の素づくり事業を掲げ、顔が見える関係性づくりを進めています。三つ目は、「人口減少を見据えた地域づくり」生業の連携が必要なことを学び、「軽トラ市」を開催しながら、住民のセカンドビジネスに繋がればという思いから進めています。これからも、1人1人の小さな動きを大切に、「今」を築き上げていきたいです。そうすれば、いつかは！といった思いの中で、住民に寄り添っていきたくと思っています。



▲柳原まつり

【地区】 41世帯/106名 ※令和8年1月末時点

の心に残る事でしょう。

### 編集 後記

今年の冬はスキーがアツい年となりました。口ごころの厳しい練習に耐え抜き、掴み取った栄光は私たちに大きな感動と勇気を与えてくれました。その背景には、口ごころから選手を健康面をサポートし、励まし続けたご家族の皆さん、的確で熱心な指導者の皆さん、そして自分事のように生徒を熱く応援した応援団の皆さんの支えがありました。選手個人の力はもちろん、一丸となって戦うチーム力の大切さと素晴らしいさを改めて実感した冬でした。まさにスキー黄金時代といえるのではないのでしょうか。雪解けの季節は近づいていますが、この冬の感動は、いつまでも私たちの心に残る事でしょう。

### 金山町の人口は、4,535人（1月末現在）

男性	2,249人 (-11)
女性	2,286人 (-19)
世帯数	1,657世帯

▼1月の異動

出生	2人
死亡	12人
転入	3人
転出	23人